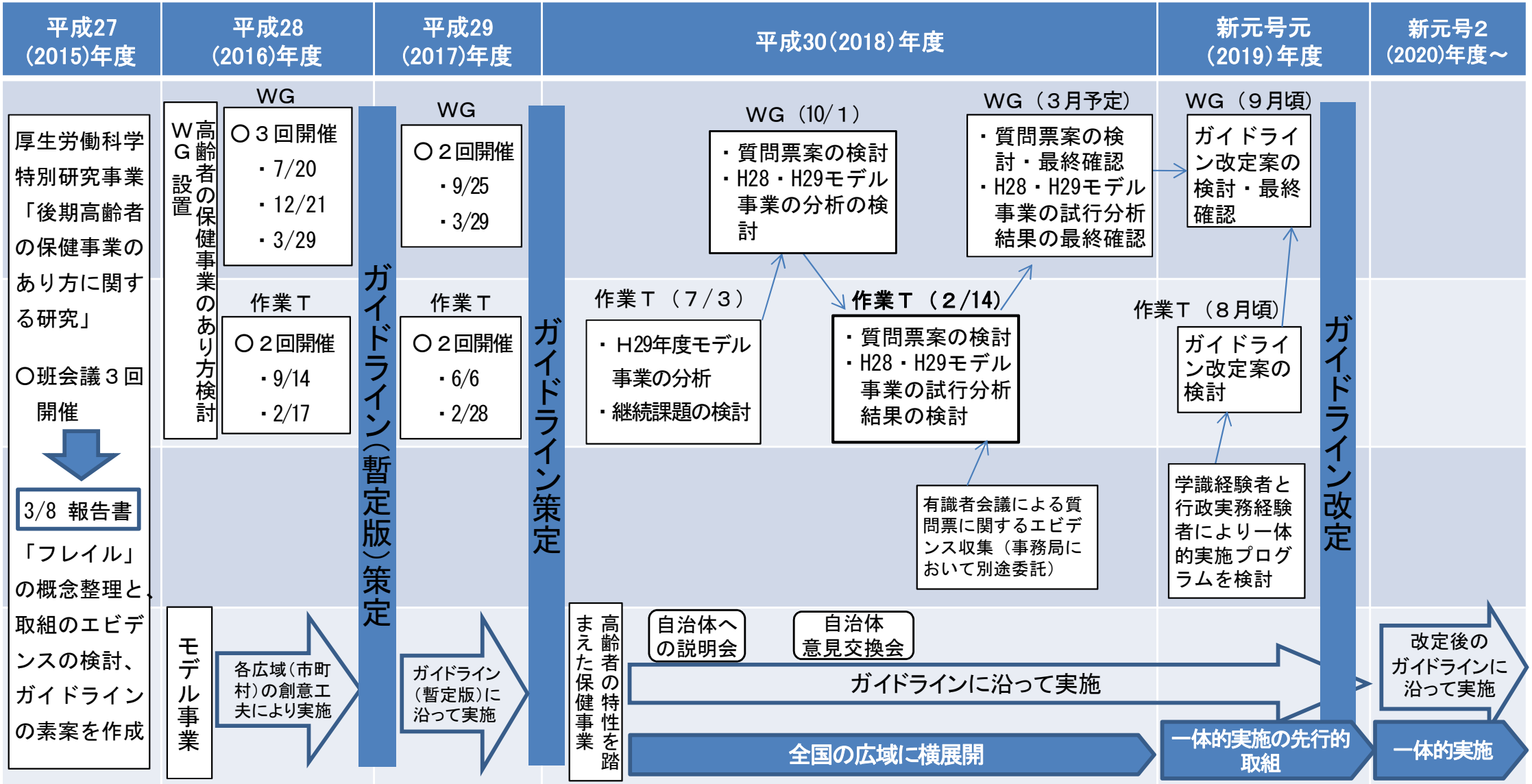
これまでの経過と今後の進め方について（案）

高齢者の保健事業のあり方検討ワーキンググループ作業チーム（第6回）	
平成31年2月14日（木）	資料2

○　事務局の委託事業に収集したエビデンス等を踏まえ、後期高齢者の健診における質問票（現在、特定健診の質問票を準用）を含めた、フレイルなどの高齢者の状態把握の手法について検討する。

○　平成28年度モデル事業の結果や平成28・29年の両年度のモデル事業参加者の比較などについての試行分析を行う。

○　新元号元（2019）年度は、自治体が高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施に取り組む際の参考となるようプログラムの検討を行い、上記検討結果と合わせて、ガイドラインを改定する。